

# 第7回 授業ラボ

## 小学校における社会

### 長く続いた戦争と人々の暮らし

---

東京大学 大学院工学系研究科  
吉田 墨

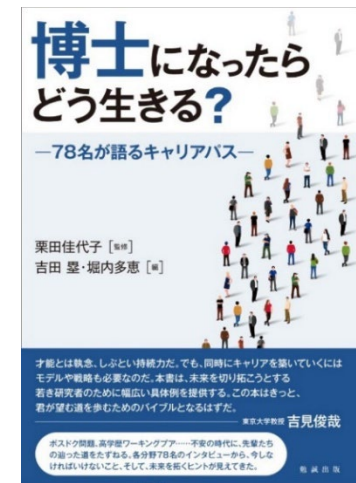
2022年1月21日

# 自己紹介 ～吉田壘～

- 東京大学 大学院工学系研究科 准教授 ([研究室 HP](#))
  - 専門: 教育工学 (EdTech, アクティブラーニング, オンライン学習, ファカルティ・ディベロップメント)
  - バックグラウンド: 計算機科学, 生体医工学
- オンラインにおける大規模なアクティブラーニングの実現に向けて活動中 (LearnWiz)

## LearnWiz

みんなの学びをもっと楽しく、深く



# 自己紹介 ～中條麟太郎～

---

- 東京大学 文学部人文学科心理学専修 3年生
- 東京大学 大学院情報学環 教育部 研究生
  - Human-computer interaction (ユーザーとコンピューターとの関わり)
  - オンライン教育支援 (ポータルサイト・オンライン教育支援サポーター・コモンサポーター運営…)

# 授業ラボの目的・目標

---

- 目的

- 自身・他者の授業実践に関する検討を通して、より良い授業作りのヒントを得る

- 目標

- 授業実践に関する良い点を説明できる
- 授業実践をより良くするためのアイデアを説明できる
- 検討を通して得たヒントを自身の授業実践に活用できる



# LearnWiz **one**

みんなの意見を賢く手元に

<https://one.learnwiz.jp/>

β版公開中！

- 意見/感想を集約/共有できる
- 一人作業でも他者から学べる
- 大規模でも使える

質問受付も

本ツールで行います！

# 目次

---

- 授業ラボ
- おわりに
  
- 備考
  - 時間がある方はラボ終了後に振り返り（30分程度）
  - グループワークに参加したい方は名前の前に「G」を追加

# 授業ラボ

---

# 授業ラボとは

---

- 実際に授業されている方に来ていただき、  
授業をより良くするための検討をする場
  - 敬意を持って忌憚なく建設的に検討
  - 教育機関を問わず実践を検討
- ポイント
  - 多様な教育について知り、自身の教育を相対化できる
  - 授業に関する知見を得て実践に役立てられる
    - 例: アクティブラーニングの方法, ICTツール
  - 授業に関するオープンな議論ができる



# 本日の授業

---

- 実践者

- 川西弘幸先生（岡山県公立小学校教諭）

- 授業の概要

- 小学校における社会科の授業について共有いただきます。長く続いた戦争と人々の暮らしにフォーカスした授業で、教科書の内容を確認した後、児童それぞれが追究したい課題を考えて、自分なりに追究し、他者と情報交換する設計となっています。ラボではその詳細についてお伺いする予定です。

# 検討ワーク

## グループワークする人用

グループワークに参加したい方は  
名前の前に「G」を入れてください

- (個人) 良かった点・より良くできそうな点を考える (3分)
- (グループ) 簡単に自己紹介して、良かった点・より良くできそうな点 + 可能ならば改善案を検討 (12分)
  - Google フォームに送信

## 1人でワークする人用

LearnWiz One を用います

- 良かった点を One に投稿 (3分)
- より良くできそうな点 + 可能ならば改善案を One に投稿 (4分)
- One で他者の良かった点に関する投稿を確認 (2分)
- One で他者のより良くできそうな点 + 改善案に関する投稿を確認 (6分)
  - 投稿をみてさらにアイデアが浮かんだら返信機能を利用

(全体) 共有

おわりに

---

# おわりに

---

- ご参加いただきありがとうございました！
- LearnWiz One みなさまも使えます！（[公式HP](#)）
- アンケートにご協力ください！
- [今後の公開イベント](#)
- 情報発信・共有
  - メーリングリスト：[Web フォーム](#) or [Google グループ](#)からの登録
  - 情報発信：[Facebook ページ](#)
  - オンラインコミュニティ：[Facebook グループ](#)